

有限会社 ホテル光雲閣



贈呈理由 未利用エネルギーを活用したヒートポンプ・蓄熱システムにより、大幅な省エネを実現



施設全景



業務用ヒートポンプ給湯機



熱交換器

自然環境に恵まれ、空気と水が美味しい岳温泉は、日本温泉協会のアンケートで、「自然環境日本一」に選ばれた。お湯は全国にある天然湧泉の中でも珍しい酸性泉のかけ流しで、温泉街一番の高台に佇むホテル光雲閣は、大浴場からの展望が自慢で、阿武隈山地の山並みや温泉街を眼下に望む。高村光太郎の「智恵子抄」に詠われている“ほんとの空”の下に広がる季節の移り変わりを楽しみに、多くの観光客が訪れている。

省エネ環境性を考慮し 未利用エネルギーを活用したシステムを採用

同ホテルでは、給湯と暖房に灯油ボイラを使用していたため、灯油価格の変動がホテル経営の大きな負担となっていた。

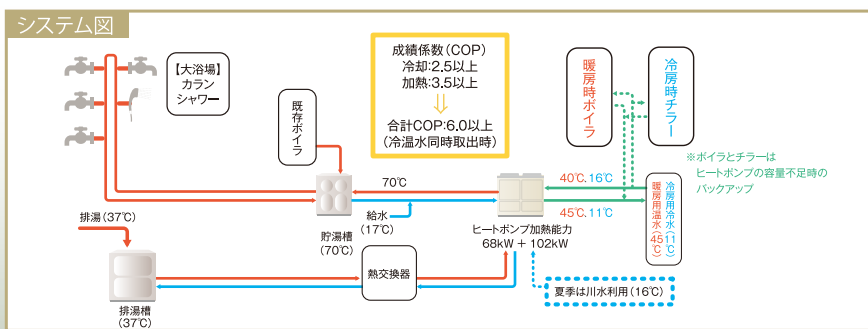
そこで、かつて空調設備の設計に携わった経験を持つオーナー自らが、省エネルギーや環境性に配慮し、温泉排湯熱や河川水熱といった未利用エネルギーを有効利用した排熱回収ヒートポンプシステムの導入検討を行い、設計に着手した。

2010年3月に完成した排熱回収ヒートポンプシステムは、温泉排湯熱を熱源と

して給湯と暖房に対応するほか、夏期には河川水熱を利用し冷房用冷水と給湯用温水を同時に取り出す運転により、空調設備の冷房負荷にも対応できる。

年間を通してマルチな活躍が期待できるシステムにより、ランニングコストの削減およびCO₂排出の削減が実現した。

今後も、ホテル光雲閣はお客様に喜んでいただける環境に配慮した快適なホテルづくりに取り組んでいく。また、同ホテルは効率的な経営・省エネルギーに高い関心を寄せている温泉業界に、未利用エネルギーを有効利用する排熱回収ヒートポンプシステムが普及していくことを期待している。



有限会社ホテル光雲閣

所在地:福島県二本松市岳温泉1-85
蓄熱設備設計:大内正孝
(ホテル光雲閣 代表取締役)
蓄熱設備施工:サイエンス(株)
竣工:2010年3月(更新)

■蓄熱設備概要
業務用ヒートポンプ給湯機 68kW×1台
102kW×1台(サイエンス)
貯湯槽:8m³